

さあ、中間テストが迫ってきた。

家庭での学習にも生かしましょう！

高得点をとるための科目別勉強法



国語

①漢字を練習しよう
定期テストでは必ず漢字が10～20問程度出題され、場合によっては20点近く得点可能！アダスでもテストをしますが、きちんと練習して確実に点をとりましょう。

②教科書をよく読もう
文章問題は、ほとんどが学校の教科書からの出題です。前もって試験範囲の作品を読み込んでおくと、本番で問題を考える時間が多くとれます。小説では登場人物の気持ちをおさえておこう。

数学

計算はゆっくり正確に
今回はどの学年も計算問題が中心です。点がとりやすいと思いますが、極カミス減らす工夫をしましょう。面倒くさがって途中式を書かずに暗算に頼って間違えたり、計算して出た答えを解答用紙に書き間違えたりなんてミスがよく聞かれます。数学に限ったことではありませんが、時間が余ったら、もう一度最初から解き直すのもいいと思います。「あー終わったー」という解放感にひたらず、時間ぎりぎりまで鉛筆を動かそう。思わぬミスが見つかるかもしれませんよ。

理科

①しっかり理解すること
暗記だけでは解けない問題もあります。教科書・ノート・テキストを駆使してしっかり理解してください。

②問題に慣れること
理解したら、たくさん問題を解きましょう。さまざまな種類の問題を何度も解くことによって、解き方を覚えることが出来ますよ。

③まとめノートは…
テスト前にまとめるのは無駄です。そんな時間があるなら問題を1題でも多く解きましょう！

社会

①とにかく覚えよう
「0度の緯線は？」という問題では、答えを知らないで正解できません。教科書の太字は、その言葉だけ覚えるのではなく、「赤道って何？」と聞かれても答えられるようにしておこう。

②教科書の図や資料をチェック！
資料（図やグラフ）の読み取りは入試にも出題されるため、定期テストでもよく狙われます。学校の授業で読み解いた資料はテストに出る可能性大です。何を示していたか思い出しておこう。

英語

①単語・熟語を覚える
学校や、問題をお作りになる先生によって異なりますが、教科書の本文の意味を覚え、新出単語・熟語を正確に書けるようにしておくことは必須。本文を声に出して読み、内容や単語のつづりを頭に入れよう。

②必修テキストをやる
英語科では、教科書に合った『必修テキスト』を配っています。単語から文法、本文まですべて学習できるので、何度も繰り返し解いてください。また、学校のワークも試験前に終わらせておこう。

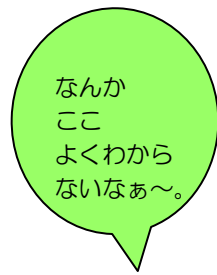
過去の高得点獲得者に聞きました！ どうやって勉強しましたか？

☆ノートに問題集の問題を何度も解きました。(中1男子)

☆『必修テキスト』(英語)をしっかりとやりました。(中3女子)

☆学校の「朝学習」のプリントを見直しました。(中1女子)

☆アダスの授業で出された「1問1答」(社会)を一生けんめい覚えました。(中2男子)



と思ったら、
どんどん質問してください！



☆学校のプリントを自分のノートに書き写しました。そのとき、重要な語句は赤い字で書いて、赤い下敷きをかぶせて赤い字を隠し、何度も見直しました。(中2女子)